

# 有功会たより

2005年11月 新潟県日赤有功会発行

## 地区懇話会・ハートフル講座を開催しました

昨年は中越大震災の発生により急遽、中越・下越開場では中止となってしまいましたが、今年も10月14日に上越市、同月24日に長岡市、26日に新潟市で地区懇話会と赤十字ハートフル講座を開催いたしました。

ハートフル講座については、上越会場では「スマトラ島沖地震・津波災害」、中越・下越会場では「国際人道法」をテーマとして講演会が開催され、三会場合計で182名の方に参加いただきました。



なお、ここ数年各地区懇話会の参加者が少ない状態が続いています。来年度は多数の皆様のご参加をお待ちしております。

## 視察・研修旅行のご報告

今年も9月28日～30日の日程で、計21名で北海道・道南方面に行ってきました。

函館の夜景等の観光スポットもさることながら、千歳市にある日本赤十字社血漿分画センター見学も大変好評でした。血漿分画センターでは、献血でいただいた血液の血漿中に

含まれる血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質を抽出・精製しています。訪れた会員の中に、献血を 429 回協力している方がいらっしゃって、「私の血液もここに運ばれたものもあるんだナ〜」とか、ある人は「血漿って、黄色なんだ?!」とか、みなさん興味津々と見学されていました。



血漿分画センターの見学の様子



洞爺湖の風景。幸い良い天気になり絶景でした。

## 新潟県中越大地震義援金の受付期間延長について

日赤新潟県支部では義援金の受付期間を 1 年間延長し、平成 18 年 10 月 24 日まで募集することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、日赤新潟県支部で受け付けた義援金は 11 月 25 日現在の集計で 404,380 件、16,281,326,133 円となっております。また、既に二回の義援金配分委員会の審議を受けて被災者の皆様に義援金がお渡しされており、今後も随時配分委員会で配分方法等を審議することになっています。多くの会員の皆様から多額のご協力をいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

また、中越大地震の郵便振替の義援金受付口座は以下のとおりとなっています。

＊第四・北越・大光銀行、J A 県信連でも受付口座を開設しています。詳細については、日赤新潟県支部（電話 025-231-3121）までお問い合わせください。

郵便振替口座	00530-2-2000
加入者名義	日本赤十字社新潟県支部
＊郵便局窓口での振替手数料は無料となります。	

また、県内の各被災地のみなさんから日赤の事業資金や災害救援金・義援金に対して多額のご協力をいただいています。長岡市の旧山古志村地域では、「去年は色々な方からお世話になったから」ということで、日赤の高額社費（千円以上）として百人以上の方からご協力をいただきました。（去年は 0 人でした）また、川口町でも同じ趣旨から、米国ハリケーン災害と台風 14 号災害の際と、更には、パキスタン北部地震災害の際に、全家庭から義援金・救援金のご協力をいただきました。（日赤の社費よりも多額のご協力です）

これから寒い季節となります。被災地域のみなさんにおかれては、お体に気をつけていただきたいと思います。

上越会場の講師は熊本赤十字病院・集中治療部長の宮田昭医師。

宮田医師はスマトラ島沖の災害時には日赤緊急ユニットチーム第1班のチームリーダーとして現地で活動しました。また、中越会場の講師は、日赤本社個人ボランティアの朝野明夫氏、下越会場は同じく日赤本社参与の田島弘氏から赤十字をベースとした興味深い講演をいただきました。